

第7回大橋川景観アドバイザー会議

議事要旨

【日時・場所】

日 時 : 平成26年10月31日(金) 14:00~17:00
場 所 : 島根県民会館308会議室

【出席者】

大橋川景観アドバイザー会議委員

飯野委員、足立委員、井ノ上委員、片寄委員、松本委員、吉田委員、
舛田委員

オブザーバー

島根県 平田河川課長(代理:河川課 佐々木 GL)
松江市 井上河川課長(代理:河川課 石倉主幹)

事務局

出雲河川事務所

【議事次第】

開 会

挨拶(出雲河川事務所長)

委員紹介

座長挨拶

議 事

閉 会

【配布資料】

議事次第

席次表

資料-1 向島川樋門整備説明資料

資料-2 権太夫川水門整備説明資料

資料-3 上迫子川水門・排水機場整備説明資料

【議事要旨】

①向島川樋門整備について

《柵等の配色》

- ・コンクリートとの明度差を 1.5 程度にしておくあまり目立たない。
 - ・無彩色よりは少し色味がある方がよい。
- 階段や操作台上の機器、転落防止柵の配色は 10YR6.0/1.0 を基本とする。

《コンクリートの表面仕上げ》

- ・遠景と近景の目立ち方の違いを考慮すると化粧型枠は近景にそぐわない。
 - ・上迫子川排水機場と向島川樋門は構造物の規模が違うため、表面仕上げの統一は図らなくてもよい。
- コンクリートはつりによる表面仕上げとする。

②権太夫川水門整備について

《水門のゲート形式》

- ・塔タイプにするとボリューム感が減りスッキリとした印象を与える。
 - ・河川縦断方向にも操作室に窓を設置した方が、堤防上を通行する人に対して存在感が出る。
 - ・操作室は庇を付けた方が印象が良い。
- 塔タイプの引き上げ式とし、操作室には庇をつける。
操作室の窓について河川縦断方向へも設置を検討する。

《コンクリートの表面仕上げ》

- ・操作室と柱になる部分で化粧型枠を使い分けた方が印象が良い。
 - ・操作室部分はコンクリート打ち放しでも良い。
 - ・門柱部分は縦模様ではなく横模様の方が良い。
- 操作室部分のコンクリート表面仕上げについては打ち放し仕上げとする。
門柱部分の化粧型枠について、次回検討する。

③上迫子川水門・排水機場整備について

《水門・排水機場の配置》

- ・機能面からも最小限の大きさであり、配置も最適な場所だと考えられる。
- 水門および排水機場の配置については、事務局案のとおりとする。

《水門のゲート形式》

- ・ゲート形式は事務局案である、塔タイプの引き上げ式が良い。
 - ・当水門の操作室には庇は付けなくてよい。排水機場と形状を合わせる必要は無い。
- 塔タイプの引き上げ式とし、操作室には庇は付けない。

《排水機場の形状》

- ・単純な箱型の建物ではなく、多少の凸凹がある事務局案の形状が良い。
 - ・排水機場は規模が大きいこと、および、メッセからの視点場の場合上から見下ろす景観となることから、庇はあった方が印象は良い。
 - ・排水管を隠さなくても良いが、除塵機は隠した方が印象は良い。
- 概ねの形状は事務局案とする。川側の排水管を隠す上屋は付けない。

《排水機場のデザイン》

- ・目立たないイメージ、隠すイメージ、水辺を活かすイメージの3つが考えられる。
 - ・1つの化粧型枠で全面を同一にしてしまうのは印象が良くない。アクセントが必要。
 - ・排水機場としての機能は確保した上で、デザインを工夫する。
 - ・ラフなイメージで一度議論をしたい。
- 水辺を活かして、存在感のあるデザインを検討する。

以 上